NEWS RELEASE

感動のそばに、いつも。JTB

JTB 広報室　2026 年 11 月 24 日

# JTB BÓKUN と『食べログ』多言語版アプリがシステム連携を開始

## ～全国の食体験を 400 万 DL 超のインバウンドユーザーへ届ける新たな流通網を構築～

株式会社 JTB が運営する体験アクティビティ予約管理システム『JTB BÓKUN（ジェイティービーボークン）』と、株式会社カカクコムが運営するレストラン検索・予約サービス『食べログ（https://tabelog.com/）』の多言語版アプリは API（*1）連携を完了しました。本連携により、2026 年 11 月 24 日より、『食べログ』多言語版アプリにて、『JTB BÓKUN』に登録された食体験アクティビティの販売が可能となります。

訪日外国人旅行者の「食」に対する関心は、単に飲食という行為だけでなく、日本文化を深く理解する「体験型コンテンツ」へと進化し続けています。食体験アクティビティのニーズが高まり続けるなか、リリースから約 1 年で累計 400万ダウンロードを達成したグルメ検索アプリという新たな流通網を通じたインバウンドユーザーへの迅速かつ効率的なコンテンツ提供を『JTB BÓKUN』が実現します。

JTB+BÓKUN 体験アクティビティ予約管理システム　　Tabélog

### ■取組みの背景

近年、訪日外国人旅行者のインバウンド消費において、地域の伝統や文化に深く触れる「コト消費」の価値が急速に高まっています。一方で、食体験を提供する多くの事業者にとっては、海外向けのマーケティングや販路開拓、それに伴う予約管理といった業務負荷が大きな課題となっています。

飲食と体験アクティビティの中間に位置する食体験アクティビティについては特化した予約サイトが少なく、多種多様なジャンルを取り扱う総合的な旅行予約サイト（海外 OTA（*2）等）への掲載では、他のアクティビティの中に埋没してしまうケースも少なくありません。露出を強化する目的で、複数の海外 OTA サイトに掲載するために JTB BÓKUN を活用して管理している事業者も多数存在しています。そのような実態のなか、食体験を提供する事業者からは流通力のある特化型予約サイトの新設が待ち望まれていました。

### ■具体的な取組み事項

今回の連携により、『JTB BÓKUN』を導入している事業者は、新たなシステム登録や多言語翻訳の手間をかけることなく、管理画面上で所定の手続きを行うだけで、『JTB BÓKUN』に登録済みの食体験アクティビティを、『食べログ』多言語版アプリにシームレスに連携・販売できるようになります。

●本連携の主なポイント【食体験アクティビティ事業者にとってのメリット】

- **業務負荷の軽減（API によるデータ完全同期）**：商品情報、在庫、料金がリアルタイムで同期されるため、複数の管理画面を操作する必要がありません。『JTB BÓKUN』の操作のみで『食べログ』多言語版アプリ側へ自動反映されるため、オーバーブッキングのリスクを低減し、空き状況の更新作業等、人的コストを大幅に削減します。
- **スムーズなインバウンド対応**：クレジットカードによる事前決済機能が標準装備されているため、海外向けの決済環境を個別に構築することなく、ノーショー（無断キャンセル）リスクを抑えた運用が可能です。

- **販路拡大のハードル低下**：既存の商品データを活用して掲載できるため、作業負担を最小限に抑えながら、累計 400 万ダウンロードを誇る『食べログ』多言語版アプリのプラットフォームを通じて、日本の食に関心が高いインバウンド層へダイレクトにアピールできます。

【訪日外国人旅行者にとってのメリット】

- **「食べる・体験する」をワンストップで実現**：日頃利用している信頼性の高い『食べログ』多言語版アプリを通じて、飲食店だけでなく、こだわりの詰まった食体験プログラムを検索・予約できるようになります。
- **安心の多言語環境**：多言語表示と事前決済に対応しているため、言語や決済の壁を感じることなく、滞在中の貴重な体験をスムーズに確保可能です。

『食べログ』多言語版アプリのプラットフォームを販路として活用することで、事業者は本来の強みである体験プログラムの提供に注力しながら、食に関心が高いインバウンドユーザーの需要を最大限に取り込むことが可能となります。

**■今後の展望**

JTB は今後も多様な販売パートナーとの連携を積極的に拡大してまいります。体験アクティビティ事業者が『JTB BÓKUN』を通じて、より多くのパートナーならびに訪日外国人旅行者と繋がれる機会の創出に向けて、パートナーシップの強化と導入事業者の支援を推進し続けることにより、日本の観光産業の DX をより一層加速させてまいります。

**■『JTB BÓKUN』について**

『JTB BÓKUN』は、ガイドツアーや体験アクティビティを運営する事業者、DMO(*3)、観光協会などの観光関連事業者向けの予約管理システムです。JTB は 2021 年 2 月よりトリップアドバイザーのシステム「Bókun」(*4)のライセンスを受け、日本国内において『JTB BÓKUN』を営業展開し、現在、1,500 社以上(*5)のツアー＆アクティビティ事業者に導入されています。

『JTB BÓKUN』は、自社サイトでの体験型商品やツアーのオンライン販売、予約、決済を 24 時間可能にし、またツアー＆アクティビティ分野における海外 OTA での販売における複数販路の予約在庫の一元管理を実現します。さらには、販売データや顧客データの蓄積・分析によるデータマーケティングの推進により、観光地や観光関連事業者のデジタル化を促進し、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

**■『食べログ』多言語版アプリについて**

『食べログ』多言語版アプリは、日本国内で月間利用者数 9,708 万人、月間総 PV 24 億超(2026 年 3 月実績)を誇る『食べログ』の豊富な店舗情報やデータ基盤を活用した、訪日旅行者向けのレストラン検索・予約サービスです。現在、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語に対応し、全国 7 万店以上(*6)の即時予約に対応しています。特に、リリースから約 1 年で累計 400 万ダウンロードを達成するなど、多くの訪日旅行者に広く活用されています。

今回の連携により、従来の「飲食店探し」に加え、食体験プログラムという新たな選択肢が加わりました。日本の食文化に対して能動的で関心が高いユーザー層に対し、飲食店からグルメツアー、料理教室、酒蔵ツアーといった深掘り体験までをワンストップで提供することで、訪日旅行者の日本滞在における価値向上と、より多様な食体験との最適なマッチングを促進します。

(*1) Application Programming Interface の略で、ソフトウェアやアプリケーション機能の一部を共有すること
(*2) Online Travel Agent の略で、インターネット上だけで取引を行う旅行会社のこと
(*3) Destination Management Organization の略で、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと
(*4)「Bókun」は、世界中のツアー＆アクティビティ事業者に対して B2B プラットフォームを提供
(*5) 2026 年 10 月末時点
(*6) 2026 年 10 月時点

■報道関係の方からのお問合せ先
JTB 広報室代表メールアドレス　jtb0074_all@jtb.com
カカクコム 広報担当　pr@kakaku.com